

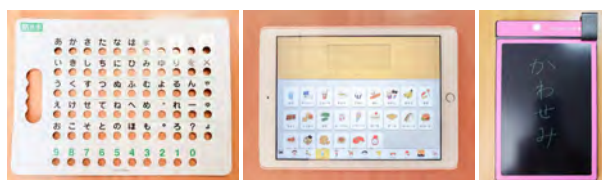
佐川町手話奉仕員養成講座

【入門編】修了しました！

手話の理解と障害者のコミュニケーション手段の充実を計るため、今年度、8月から1月まで計20回、『手話奉仕員養成講座 入門編』を開催しました。手話を覚えるだけでなく、表情や身ぶり、手ぶり等、コミュニケーションを豊かにする方法を学び、参加者同士が交流を深めながら学習を重ねました。閉講式では、熱心に講座を受講した17名の方に修了証書が交付されました。来年度は『基礎編』を開催する予定です。



手話奉仕員養成講座の様子



フィンガーボード

タブレット

ブギーボード

最近コミュニケーションツールも発達しており、窓口で活用していただけるよう、タブレット・ブギーボード・フィンガーボードを健康福祉課に用意していますので、必要な方はお気軽にお声がけください。

☎ 健康福祉課 障害支援係 電話 22-7705

華やかなひな飾り

80年程前のひな人形も展示

桃の節句に合わせて、「集落活動センターくろいわ」では、地区の住民たちが持ち寄ったひな人形がずらりと飾られました。その中でも、80年程前につくられたというひな人形は、衣装や装飾品が他と微妙に異なり、訪れる人の関心を集めていました。町内ではそれ以外に、「さかわ・酒蔵の道ひなまつり」として、上町の酒蔵の道一帯でもひな人形が展示されました。



集落活動センターくろいわ



上町「旧浜口邸」

文化財防火デー

消防訓練を実施しました！

1月24日(金)、西町にある佐川町指定文化財「佐川文庫庫舎」にて、裏山からの出火を想定した放水訓練や、消火器の取扱指導を実施しました。フランスのノートルダム大聖堂、沖縄県那覇市の首里城の火災が記憶に新しいですが、佐川町の文化財についても、このような活動を通じて少しでも文化財保護に関心を持っていただければと思います。



消火器による消火訓練



佐川町消防団佐川分団による放水訓練



この度、令和元年度「ふるさとづくり大賞」において、佐川町が自治体表彰（総務大臣表彰）を受賞しました。この賞は、全国各地で、それぞれこころよせる地域「ふるさと」をより良くしようと頑張る団体・個人を表彰することにより、ふるさとづくりへの情熱や想いを高め、豊かで活力ある地域社会を構築してもらおうと、昭和58年度から国において実施しており、今年度で37回目になります。1月24日に東京で開催され

た表彰式には、堀見町長と岡村議長が出席をしました。佐川町が評価された点としては、「自伐型林業の推進を図り、移住者や地域の人々が林業経営者となるための様々な講座を展開するとともに、木材活用を促進するため、デジタル工作機器を備えた「さかわ発明ラボ」の設置をし、ものづくりに挑戦していること」、また「住民参加による総合計画策定や地域の見守り支援の活動等、全国に先駆け取り組みをしており、今後



の展開に期待が持てること」が挙げられています。今回の受賞は、まさに住民の皆さんが「まじめに、おもしろく。」まちづくりに関わっていただいた結果であり、町をあげて喜びを分かち合えればと思います。

令和元年度

「ふるさとづくり大賞」自治体表彰（総務大臣表彰）を受賞

